

現場からこんにちは！

瀬戸市 O様邸 いつもお世話になっております。今後共宜しくお願い致します。



以前ご依頼頂いたお客さまからの追加工事です。既存のお庭と、新築住宅との高低差を解消し使いやすいお庭にする為に施工させて頂きました。



既存のお庭に対して新しい住宅の高さを合わせる事は大変難しい事ですが、少し知恵を絞ればかなり使いやすいお庭にすることができます。今回は玄関前のポーチを少し伸ばしてみたり、ブロックで仕切りを付けてみたりすることで大きな違いが生まれました。また、玄関前のほんの小さなスペースもちょっと手を入れる事でデザインが生まれ、道路に面した「吐き出し窓」には通行人の視線から守る為に、ホームセンターで売られている「ラティスフェンス」を設置。ここで大切なのが、予算を抑える事も重要ですが柱だけは腐らない丈夫な物を使用する事で、取り換え時にフェンスだけを交換するだけでよく、結果的に無駄な労力とお金を使わない経済的な仕様となります。

高山市 某企業所有物件



広大な庭園内に自動車で乗り入れる際の園路を製作。縁取りに木曽石の野面石を用い、内側をコンクリートの洗い出しで仕上げる施工。

この写真は、コンクリート打込み前のワイヤーメッシュを敷いた状態。施工後の写真は・・・撮影するのを忘れてしまい、掲載できません（現場が遠くて撮りに行けません）



→日本有数の名園、金沢兼六園で有名な雪つりの模様。

この施工は、弊社の植木納入業者であり、お庭メンテナンスの施工協力店の「中部植物園 桜木氏」の施工によるもの。高山の町にこの風情、まさに豪雪地帯で生まれた職人の知恵と言えるでしょう。



今月施工させて頂いた全てのお客様に、心から御礼申し上げます。有難うございました。